

科目名	演劇概論Ⅱ							年度	2024
英語科目名	Dramatic Outline Ⅱ							学期	後期
学科・学年	声優・演劇科 1 年次	必／選	選	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	長谷川浩司	教員の実務経験		有	実務経験の職種		俳優		
【科目の目的】 声優・俳優問わず、役者になるための演劇スキルを学ぶ。									
【科目の概要】 演劇史をはじめ、演技を学ぶ上で必要な知識を学ぶ。またオンラインオーディションに必要なスキルを学ぶ。									
【到達目標】 演劇史をはじめ、舞台用語などの学習確認の為の期末試験を実施し、合格することを目標とする。									
【授業の注意点】 遅刻・欠席厳禁。居眠り厳重注意。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている	レベル2 ふつう		レベル1 要努力					
到達目標 A	相手の目を見て挨拶 することができる	挨拶することができる		挨拶することが全くだ けない					
到達目標 B	聞き手が共感する内容 で自分の考えを発言で きる	自分の考えを発言する ことができる		自分の考えを発言する ことができない					
到達目標 C	遅刻・欠席をしない	遅刻・欠席が少ない		遅刻・欠席が多い					
到達目標 D	演劇史について興味を 持つことができる	演劇史について理解が ある		演劇史を読解する意欲 がない					
到達目標 E	課題内容を理解し提出 する	課題を提出する		課題を提出しない					
【教科書】 レジュメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		演劇概論Ⅱ			年度	2024		
英語表記		Dramatic Outline Ⅱ			学期	後期		
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	西洋演劇史（古代）	ガイダンス	1	基礎的な概念	古代エジプト演劇について学ぶ	1		
			2	用語の紹介				
			3					
2	西洋演劇史（古代）	演劇の起源と祭祀	1	アンティゴネ	古代ギリシャ演劇について学ぶ			
			2					
			3					
3	西洋演劇史（中世）	中世演劇（喜劇の諸形態）	1	メディア	典礼劇について学ぶ			
			2		教訓劇について学ぶ			
			3		歴史劇について学ぶ			
4	西洋演劇史（中世）	古代ギリシア演劇	1	オイディプス王	登場人物について調べる			
			2		0 幕について研究する			
			3		オペラ公演について学ぶ			
5	西洋演劇史（ルネサンス期）	エリザベス朝演劇	1	シアター座	時代背景、上映作品について学ぶ			
			2					カーテン座
			3					ローズ座
6	西洋演劇史（ルネサンス期）		1	スワン座				
			2			グローブ座		
			3			フォーチュン座		
7	西洋演劇史①	ロマン主義演劇（メロドラマについて）	1	ファウスト博士	作品と時代背景を学び、自分が演じるイメージを持つ。			
			2			オルレ안의少女		
			3					
8	西洋演劇史②	チェーホフ、ショウ、ワイルド	1	かもめ				
			2	ビグマリオン				
			3	サロメ				
9	西洋演劇史③	ブレヒトの叙事演劇、ベケットの「不条理」演劇、アーサー・ミラー	1	三文オペラ				
			2	ゴドーを待ちながら				
			3	るつぽ				
10	西洋演劇史④	テネシー・ウィリアムズ	1	欲望という名の電車				
			2	ヴァージニア・ウルフなんかこわくない				
			3	レ・ミゼラブル				
11	シェイクスピア作品（悲劇）	エリザベス時代の演劇	1	ロミオとジュリエット				
			2	ヴェニスの商人				
			3	マクベス				
12	シェイクスピア作品（悲劇）		1	ハムレット				
			13	シェイクスピア作品（悲劇）	1	十二夜		
					2	オセロー		
3	ジュリアスシーザー							
14	シェイクスピア作品（喜劇）		1	お気に召すまま				
			15	シェイクスピア作品（喜劇）	1	夏の夜の夢		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等